

平成30年度中央区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金採択事業

事業名	天神尾元気クラブ				
団体名	天神尾連合自治会				
助成額	120,000円	採択	H28・29・30	目標	2・4

事業目的

近隣同士の相互理解と見守り合い，助け合いが必要であり，その協力体制構築のため「引きこもりを減らし，友情の輪を広げる」「健康寿命を延ばす」ことを目指し，だれでも通える地域の活性化のための「天神尾元気クラブ」を開設する。

H29計画

皆で楽しくコミュニケーションをとりながら，体力の向上，脳の活性化，仲間づくりの拡大を図るため，ゲームや軽い運動等の講座を開催する。また地域住民に呼びかけボランティアの拡充も図る。
講座開催 12回
目標参加者数 25人(延べ220人)

H29実績

講座は計画通りに内部で2回，外部講師を呼び10回開催した。ポールウォーキングやストレッチ体操等の軽い運動やダーツ輪投げ等のゲームを通じて楽しみながら健康増進，仲間づくりを達成することができた。また，昨年度に比べ，参加者とボランティアの数も若干ではあるが増加した。
講座開催12回
参加者 40人(延べ199人)
ボランティア 4人

H29課題

当初の計画通りに講座を実施した。目標の人数を上回る参加があったが，延べ人数は目標に届かなかった。次年度は参加者の声を聴き，事業の成果を確認していく。

H30目標(計画)

皆で楽しくコミュニケーションをとりながら，体力の向上，脳の活性化，仲間づくりの拡大を図るため，ゲームや軽い運動等の講座12回(内部講師2回，外部講師10回)を開催する。また参加者にアンケートを実施し，事業の成果について確認し，今後の事業をより効果的なものとしたい。
講座開催 12回
目標参加者数 25人(延べ220人)

H30進捗状況(9月末現在)

講座6回開催(予定どおり)
開催団体と区役所でアンケート内容相談。

平成29年度中央区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金

事業名	元氣塾inとやの(中央区)				
団体名	一般社団法人 新潟県レクリエーション協会				
助成額	200,000円	採択	H27・28・29	目標	4

事業目的

一人でも多くの高齢者が健康で自立し、地域の人たちと共に生きがいを持って生活できるように運動やスポーツ・レクリエーションを日常生活に継続的に取り入れるようサポートする。

H29計画	H29実績
<p>実行委員会を組織し地区の公民館、民生委員、育成協、スポーツ振興会等と連携し、スポーツ未実施者の掘り起こしを進め、参加者を募る。また鳥屋野以外の地区でも継続的に講座を開催できるように、必要となる人材を育成するため、老人クラブ等の母体となりうる団体に働きかける。</p> <p>講座開催 3回 (鳥屋野地区2回、寄居中学校区1回)</p>	<p>鳥屋野地区公民館等と連携し、委員会を立ち上げ健康寿命延伸を目指した講座を開催した。参加者の多くが健康や体力に関心を持ち、自主的にもウォーキングやスマートスポーツを行うようになった。また、寄居中学校区で開催を計画し、現地の老人クラブ等に働きかけたが、最終的には合意に至らず、開催できなかった。</p> <p>講座開催 3回 第1回 鳥屋野地区公民館 6月～7月 参加者 11人(延べ32人) 第2回 鳥屋野地区公民館10月～11月 参加者 30人(延べ103人) 第3回 鳥屋野地区公民館 1月～3月 参加者 15人(延べ34人)</p>

H29課題

鳥屋野地区のみでの講座開催となった。多くの地区で継続的に講座を開催できるように、各地区の団体に働きかけて、人材育成をしていく必要がある。

H30目標(計画)	H30進捗状況(9月末現在)
-----------	----------------

/	/
---	---

平成29年度中央区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金

事業名	高齢者及び身体機能が衰えた方が愛するペットとより長く一緒に幸せに暮らすための支援事業				
団体名	どうぶつがかり				
助成額	200,000円	採択	H27・28・29	目標	1・3

事業目的

高齢者を見守りながら、ペットを手放す悲しみ・動物虐待・多頭飼育崩壊・ペットの殺処分などを可能な限り川上から食い止める。
最期の時が近づいてもペットと高齢者が幸せに暮らせたねと言われることを目指す。

H29計画	H29実績
-------	-------

<p>①高齢者や身体障がい者等の支援を必要とする市民からのペットに関する相談を受付けたり、散歩やえさの買い出し、動物病院への搬送等の世話をを行う。 ②動物愛護協会や動物病院等の各機関との連携を行う。 ③チラシやイベント等により啓発活動を行う。</p>	<p>①相談件数16件(昨年度11件) 述べ相談件数 約1,100件(昨年度900件) 複雑で長期にわたるものが多かった。 ②動物愛護協会、動物病院のほか、包括やケアマネからも相談を受けた。 ③NSTと連携しステッカーとペット手帳を作成・配布。 ペットの緊急時に対処法についての講演会2回開催。</p>
---	---

H29課題

- ・飼い主の生活の支援等、ペットの世話だけでは収まらない事態もある。
- ・がんや認知症等により長期間の世話を必要とするケースが多くあり、スタッフの数は増えているが、人手不足が続いている。(スタッフ数16名。昨年度は9名)
- ・今後は、ペットと一緒に入所できる介護施設開設の働きかけや、作成したペット手帳の普及に努める。

H30目標(計画)	H30進捗状況
-----------	---------

/	/
---	---